

都市基盤整備事業の再検討を求める

質問者 谷 四男 美

町では二つの区画整理事業を抱える中、栗原地区土地区画整理事業は新駅の見通しが立たず不安定なまま、すでに調査・測量に2億5千万円以上が使われた。現在進行中の事業も工期の延長で経費も増大している。このほどの調査で、庁舎の耐震不足が分かり、首都直下型地震の予想もあり、この問題は他事業に比べても緊急性が高い。建設事業等の総合的見直しを含め、中長期的財政フレームの再構築が必要と思うが、町長の所見を伺う。